

第102号 (H10年創刊)

編集・発行：まちづくり推進委員
発行責任者：村山 朝志
令和5年2月15日発行

白菊の郷だより



立入町の世帯と人口
(2月1日現在)
世帯数：676世帯
人口：1907人
男性：955人
女性：952人

令和5年はこんな年に

立入自治会長 5組 村山 朝志



大雪と奮闘した1月も過ぎ、鬼はそと福はうちにつづいてバレンタインのチョコが気になる早くも2月の中旬になりました。令和5年、町民のみなさまと共に安全で活気のある自治会にしていきたいと思ひます。みなさまのご協力をお願いすると共にこのまちをもっとよくするために町民のみなさまのご意見がどんどん出ることを期待しています。今年も1年よろしくお願ひいたします。

コロナ禍で大きな集会は元より小さな集まり、飲食を伴う反省会、慰労会の類まで自粛自粛できました。それも5月には5類に引き下げられます。住人どうしのコミュニケーションがはかれる機会をつくる(とりもどす)年にもしたいと強く感じ考えています。住民どうし会って、しゃべって、食べて、飲んで、よい町、よい1年にしましょう。

立入町の今後の動き(予定)として

1. 3月末で区画整理組合の精算業務完全終了
2. 8月頃立入公園着工予定
3. 新集会所(42組内)。オウミ住宅と交渉中。
4. 会議所前の道路の法的整備手続き交渉をはじめる。(3月予定)

2022. ふれあい野洲川ウォーキング

体育健康部会 28組 飛田 多加子

11月19日あたたかいよいお天気に恵まれ、小学生からご年配の方まで参加者27名が集まりました。守山市スポーツ推進員の川端さんをお迎え体操やストレッチ、歩き方を指導していただき、ほたる公園を出発しました。いつも見慣れたな場所ですが、参加者の皆さん同士で楽しく話をしながら歩いておられました。半分歩いた所で休憩をとり、お楽しみ企画として〇×クイズを実施しました。難しいと思われる問題にも皆さん正解され、答え合わせに大いに盛り上がりました。敗者復活戦では自治会長とのジャンケンに勝ち抜き、賞品のほたるの湯入浴チケットが贈られました。後半のゴール近くでは少し疲れを感じる方もおられ、心配しましたが、皆さんけがもなく無事3.4kmのコースを踏破されました。初めての企画で、部会で準備を進めてきましたが、皆さんが楽しく歩いておられ、〇×ゲームに参加される姿を見て役員も嬉しく思いました。歩いていると少し暑い位のお天気で気持ちよくウォーキングができました。また次年度も継続していきたいと思ひます。ご参加くださった方々お疲れさまでした。



左義長

中学校地区長 29組 畝木 理恵

1月9日、新川神社世話役さん、中学生とで左義長を行いました。竹が燃えて「パンッパンッ」と大きな音がするのに驚きながら、お正月飾りを燃やしました。中学生保護者の方にも温かいぜんざいを作っていただきました。今年も大切な伝統行事を無事行うことができました。ありがとうございました。



参加した中学生より回収の時、最初は緊張したけど「ありがとう」と言ってもらえて嬉しかったです。左義長を通して地域の方と交流できて良かったと思ひました。



趣味の会、懇親会開催

文化教育部会 9組 清水 隆吉

2月12日令和4年度初めて立ち上げた趣味の会の懇親会を行いました。今年度の活動を振り返りながら、来年度に向けての意見交換を行い、書道・絵葉書・英会話・韓国語・手話等々の意見が寄せられました。講師出来る方！是非連絡お待ちしております。



東福寺・文化財消防総合訓練

2月12日、東福寺で実施されました。守山市役所、教育委員会、消防団、北消防署をはじめ、東福寺保存会、立入児童クラブさくら、立入自治会が参加しました。敷地内で焚火を行い、強風に煽られて周囲の立ち木に燃え移り、仏像などの文化財が安置されている東福寺本堂に延焼する恐れがあるとの想定で訓練が行われました。消火栓などで初期消火の後、訓練の為に消防車が数台来て、ポンプ車から勢いよく放水されました。



防災学習会を振り返って

自衛消防隊 隊長 嶋崎 紗千

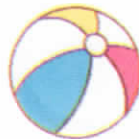
立入自衛消防隊活動にご協力いただきありがとうございます。
11月13日(日)守山市北消防署の職員の方に出動いただき、救命救急についてのDVD鑑賞、AEDを使用した救命訓練をしました。コロナ禍のため、班長様のみと人数制限をし、ペットボトルを人体模型の代用とし、代表者3名による心臓マッサージの実演、AEDを使用した救命活動の実演(流れの確認)を行いました。傷病者を見つけた際、声をかけ、周囲の人に助けを求める場合は、「メガネをかけている人、119番して下さい」「ブルーの上着の人、AEDを持ってきて下さい」など、具体的に指示すると、指示された方も心理的に動きやすくなり、迅速に救命活動ができるということを学ばせていただきました。

当日はBグループの消火訓練、班長会議もありましたが、ご参加いただきありがとうございました。



ビーチボールフェスティバル

2月4日(土)守山市民体育館で行われました。
立入から2チーム、混成の部に出場しました。



Aチーム
1位トーナメント準優勝



Bチーム
2位トーナメント優勝

立入児童クラブさくら



2022年新設の定員40名の少人数学童保育所です。「東福寺」の敷地内、少人数という面を生かし、放課後、子ども達が安心して「ほっ」と出来るような場所を提供しています。
地域に根差した学童をモットーに、笑顔にあふれた学童にしていきたいと思います。立入児童クラブさくら 平野 鉄馬



学童保育「さくら」に通い始めて一年が経ちました。今では我が子はさくらが大好き!毎日、楽しく過ごしています。さくらでは、優しく面白い先生方が、たくさんの遊びを準備してくださっていて、とても感謝しています。けん玉検定も受けられ、新しい技ができるようになると大喜びの我が子です。

イベントの中には、子どもたち同士で相談したり協力したりして作り上げるものもあります。我が子は、毎度、お友だちと〇〇の係する!と、嬉しそうに報告してくれます。放課後も学びの場を設けてくださる先生方には本当に感謝です。

そして、東福寺の敷地内にあり、その穏やかな雰囲気の中で、のびのびと過ごせることもさくらの大きな魅力だと感じています。鬼ごっこやだるまさんが転んだ、秋には落ち葉を拾って作品作り、冬には雪遊び...と、子どもにとってとても恵まれた環境だと思います。

お迎えに行くと、「まだまださくらにいるー!」と言う我が子。毎日、充実した放課後を過ごすことができ、親子ともども喜んでいきます。

2組 四之宮 明美

活動・イベント報告

立入学区内自治会親善 ソフトボールを楽しむ会の開催

11月13日(日)に5チームによって行われました。
途中雨になり立入は1試合のみでしたが、勝ちました。



秋季美化作業
11/20(日)



自治会館清掃と
避難訓練
12/18(日)



子育てサロン
くまさん
12/15(木)



2月11日 役員会にて2件承認を得ました

- ①文化・スポーツ活動の推進
(立入自治会内または吉身学区内(登録団体)との合同で組織されている団体への助成)
- ②自治会推薦(要請)評議員制の導入
(ブロック制組織の活動が軌道に乗るまで)

詳細は追ってご案内いたします。

今後の主な予定

- 2月19日(日)獅子舞 町内巡行
- 3月11日(土)まちカフェ(毎月第2土曜日)
- 3月16日(木)子育てサロンくまさん(毎月第3木曜日)
- 4月23日(日)自治会総会
- 5月5日(日)新川神社みこし巡行

※新型コロナウイルスの関係で、開催予定変更・中止の場合もあり

白菊の郷 リレーエッセー②

私と立入町 32組 嶋崎 哲哉



立入町に引っ越して来て10年が経った。妻とは「本当にいいところやね」と話すことが多い。一時東京に転勤になったが、単身赴任としてこの地に住み続けることを選んだ。10年の節目にその良さについて、改めて言葉にしてみた。

①素敵な住民が多い②自然が豊か③利便性の3つである。
①は町内を散歩しているときに子供たちが自発的に挨拶をしてきてくれる時に感じる。地味ではあるが、町の素晴らしさを表す大事なポイントである。
②の自然の豊かさは、触れ合う生き物の多さで感じる。ホタル・スッポン・ナマズ・カモ・ギンヤンマ・ヘビなどの生き物に遭遇してきた。感動的だったのは、青い宝石カワセミを自宅で見たことである。
③は、バスこそないが、徒歩10分~25分程の住宅が多く、自転車で駅まで通勤する私は、おおむね5分程度で通うことができる。同僚に②の話をするとかなり田舎のように感じられてしまうが、この駅からの近さによって、魅力がさらに増している。

立入町は区画整理によって、100を超える住宅も増加する見込みである。更に人が増え、豊かな街になっていくと思うが、挨拶をかわし、自然を守っていくことで、立入の良さを子供たちにつないでいきたいと思う。

